

「亀山7座トレイル」登山道活用プラン

1. プランの趣旨

<亀山市域の山>

- 南北に約50km、幅約10kmの鈴鹿山脈、三重県中部を南北に連なっている布引山地により構成されている。
- 鈴鹿山脈は国定公園にも指定されているなど、豊かな自然環境が存在している。
- 標高600m～900m前後のそれぞれに特色のある山々が連なり、登山者にも親しまれている。



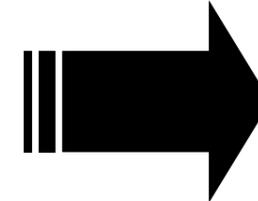
<「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワークの設立・市との観光資源活用協定締結> 2018. 5. 18締結

- 亀山市域を代表する7つの山々をつなぐトレイルルートを開発、素晴らしさを多くの方へ広める。
- 豊かな自然環境を活かし、新たな観光資源として次世代へと継承する。



<「亀山7座トレイル」登山道活用プランの策定>

- 計画的なソフト・ハード両面の整備や体制づくり。
- 利用者の利便性と安全性を確保し、満足度を向上させる。



3. 亀山7座トレイルの目指す姿

- (1) 亀山7座トレイルが多くの登山者で賑わい、亀山市域の山々の素晴らしさが理解されている。
- (2) 亀山7座トレイルへのトレッキングをきっかけに、エコツーリズムの意識掲揚を図り、市全体の活性化が図られている。
- (3) 亀山7座トレイルの利活用を通じて、豊かな自然環境が将来にわたって保全されている。
- (4) 亀山7座トレイルを通じて、健康づくりに取り組む意識づくりを行い、健康的で豊かな暮らしが実現されている。



2. 亀山7座トレイルの現状と課題

- (1) 登山口までアクセスがしにくいこと。
- (2) 登山道、安全標識、駐車場、トイレなどの施設充実及び維持管理体制が不十分であること。
- (3) 利用者への情報発信が不十分なこと。
- (4) 自然を通じたエコツーリズムへの取組が不十分なこと。
- (5) 地域団体の高齢化により従来の保全活動が難しくなっており、多様な主体の参加が求められていること。

4. 保全・活用の具体的取組

- (1) 登山口までのアクセスの改善
- (2) 登山道、標識、駐車場、トイレなどの施設整備
 - ①登山道の整備
 - ②標識の整備
 - ③登山拠点としての駐車場・トイレ等の充実
 - ④ルートテープ等の安全対策
 - ⑤登山推奨コースの設定
- (3) 利用者への広報・情報提供
 - ①マップ等情報
 - ②初心者への登山導入講座など
 - ③民間企業との連携によるPR
- (4) 亀山7座を軸としたエコツーリズムの提案
- (5) 地域住民や多様な主体との連携等
- (6) 優れた自然環境を保全しながら持続的に活用するための仕組みの確立
- (7) 亀山7座及び故尾崎隆氏の偉業発信に向けた中核的な拠点（ビジターセンター）の実現に向けた取組

5. 数値目標等（令和元年度～令和3年度）

- 1-(1) アクセス道路の補修・・・ 1箇所（千ヶ岳登山口アクセス道路）
- 2-(1) 登山道整備・・・ 10路線
- 2-(2) 標識設置・・・ 30基/年
- 2-(3)1 登山拠点の設定・・・ 3箇所（キャンプ場等宿泊施設）
- 2-(3)2 駐車場整備・・・ 2箇所（臼杵岳、野登山周辺）
- 2-(3)3 トイレ整備・・・ 1箇所（石水溪キャンプ場）
- 2-(3)4 休憩所整備・・・ 2箇所（キャンプ場等宿泊施設）
- 2-(4) ルートテープ等の安全対策・・・ 随時実施
- 2-(5) 登山推奨コースの設定・・・ 7路線（7座各登山コース）
- 3-(1)1 登山マップ・・・ 総合版1種 個別マップ7種
- 3-(1)2 ホームページとSNS開設、亀山市地図情報システムの登山道マップの充実
- 3-(2) 登山専門指導員の採用及び三重県山岳連盟等との連携による登山講座
- 3-(3) アウトドア関連会社との連携による情報発信
- 4 亀山7座の推奨コースの検討・・・サイクリングコースの設定（加太ー関宿ー石水溪ー能褒野ー亀山宿）
- 5 亀山7座トレイルボランティア活動団体数・・・5団体
- 6-(1) 「ジモトノココロ」PJ 鈴鹿川源流の森林づくり協議会との連携・・・持続的な自然環境の保全
- 6-(2) 「健都さぷり」PJ 健康マイレージ事業との連動・・・市民の健康増進の意識向上
- 7 石水溪キャンプ場施設研修棟の設備充実

故尾崎隆氏遺品調査・保存作業

亀山市出身の世界的アルピニストである故尾崎隆氏の偉大な功績を多くの方に知ってもらい、後世に伝えていけるよう遺品の調査・保存を行う。

（調査・保存作業の予定）

故尾崎隆氏実際に使用していた登山道具、当時の写真等の遺品を市に寄贈



亀山市歴史博物館にて遺品の背景を含め調査、保管



数点を石水溪キャンプ場にて展示
亀山市歴史博物館にて企画展示 等

<尾崎隆氏プロフィール>

亀山市出身の世界的アルピニスト。1980年のエベレスト北壁からの世界初登頂をはじめ、世界の8km峰14座のうち7座の登頂に成功。日本滞在時には石水溪の鬼ヶ牙を含む鈴鹿山脈にてトレーニングを行っていた。